

憲法には「私はどう生きるべきか」が書いてある。

不思議なクニの憲法

この映画は、憲法論議が政治によって進められるのではなく、主権者である
私たち国民の間に広がることを願ってつくられたものです。
国のかたちをきめる憲法に、誰もが当たり前に関心を持ち、正しい知識を得、
そして理解を深めるために、歴史的事実を重んじながら
「意見」よりも日常に根ざした「人びとの声」に耳を傾けます。
怒りや憎しみから出発する議論は広がっていきません。
対立よりも冷静な選択を—。
私たち一人ひとりが個として大切にされる自由な社会を守りたい。
映画にメッセージがあるとすれば、その一点の「希い」のみです。

<映画の内容>

- 立憲主義って何？ ●歴史に学ぶ（敗戦から日本国憲法の成立まで） ●Peopleを主役に（国民主権）
 - 侵されてはならぬもの（基本的人権の尊重） ●封建的家族制度からの解放（男女平等）
 - 進む憲法の空文化（9条・戦争放棄をめぐる）
- 戦後の日米外交史 ●沖縄は憲法を手に入れているか ●未来に向けて— 18歳選挙権と若者の政治参加
 - そしてあなたは何を選ぶのか？（自民党の改憲案・護憲派の主張・護憲的改憲派からの提案）

一票で変える女たちの会 第6回講座

上映会のお知らせ

日時：10月29日（土）18時20分～21時10分（開場18時）

会場：文京区民会議室 AB（文京シビックセンター3階 障害者会館内）

東京都文京区春日1-16-21

東京メトロ後楽園駅・丸の内線（4a・5番出口）南北線（5番出口）徒歩1分

都営地下鉄春日駅三田線・大江戸線（文京シビックセンター連絡口）徒歩1分

JR総武線水道橋駅（東口）徒歩9分

映画（122分）上映後、松井久子監督のお話があります

参加費：1,000円 先着60人 ☆予約は不要です。

主催：一票で変える女たちの会・NPO女性の安全と健康のための支援教育センター